運用: 毎日、管理者アカウントに意味不明なメールがきます。

サーバシステムでは、管理用ツールとして毎日自動実行されるジョブが
初期設定されており、実行結果を管理者(root)宛てに送信します。

一通目

From: root@ns.お客様ドメイン (Cron Daemon)
Date: Tue, 14 Dec 2004 04:04:24 +0900
To: root@ns.お客様ドメイン名
Subject: Cron run-parts /etc/cron.daily

本文先頭行が　/etc/cron.daily/00webalizer:　となっているメールは、
Cron により毎日実行される cron.daily に登録された Webalizer による
ログ解析プロセスの出力結果となります。

/etc/cron.daily/00webalizer:

Error: Skipping oversized log record
Error: Skipping oversized log record
Error: Skipping oversized log record
Error: Skipping oversized log record
Error: Skipping oversized log record
Error: Skipping oversized log record
Error: Skipping oversized log record
Warning: Truncating oversized referrer field [8375]
Warning: Truncating oversized referrer field [11595]
Error: Skipping oversized log record
Error: Skipping oversized log record
Warning: Truncating oversized referrer field [20348]

上記、Skipping oversized log record や、oversized referrer field は、
アクセスログ情報レコードが下記のようなレコードとなっている場合に
発生いたします。

210.143.96.70 - - [14/Dec/2004:10:44:59 +0900] "SEARCH /\\x90\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x
02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\x
b1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x
02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\x
b1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x
02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\x
b1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x
02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\x
b1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x
--- (省略) ---

このようなアクセスログは、Windows 系OS の WebDAV の脆弱性を付いた
ワームによるアクセスとなります。

運用: 毎日、管理者アカウントに意味不明なメールがきます。

お客様サーバは Linux OS のため、影響はございませんが、ログデータが
異常に長いためアクセス解析がエラーを表示し、ログを無視した事を通知
しております。

２通目

From: root
Date: Tue, 14 Dec 2004 04:02:39 +0900
To: root@ns.お客様ドメイン名
Subject: LogWatch for ns.shimizuya.co.jp

件名 LogWatch は、日々のログを監視して管理者宛てに自動的に送信される
レポートとなります。
自動送信しておりますのが、LogWatch と言われるログ監視ツールでして
Fedora Core 2 に標準装備されております。

実際に、日々の全てのログファイルを全部読むのは大変な作業ですので、
ログ出力を見やすくし、異常時にすぐに対応できるようにするための
ツールとして収録されています

```
 ################### LogWatch 5.1 (02/03/04) ####################
      Processing Initiated: Tue Dec 14 04:02:32 2004
      Date Range Processed: yesterday
    Detail Level of Output: 0
       Logfiles for Host: ns.お客様ドメイン名
 ################################################################

 ---------- httpd Begin ----------

 A total of 3 unidentified 'other' records logged
   SEARCH

/\\x90\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb
1\\x02\\xb1\\x02\\xb

1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x0
2\\xb1\\x02\\xb1\\x0

2\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb1\\x02\\xb
1\\x02\\xb1\\x02\\xb
```

(省略)

```
   GET /images/What HTTP/1.0 with response code(s) 404
   GET /test/1 HTTP/1.1 with response code(s) 404 404
```

---------- httpd End ----------

上記、httpd Begin ～ httpd End までは、httpd セクションとなり、
Apache Webサーバによるアクセスログ情報より、不正なアクセスログの
情報のみピックアップしております。

前述の Webalizer アクセス解析でも不正とされた Windows 系OS の
WebDAV の脆弱性を付いたワームによるアクセスが抜粋されております。

---------- pam_unix Begin ----------

dovecot:
  Unknown Entries:
    authentication failure; logname= uid=0 euid=0 tty= ruser= rhost=
user=mizuno-katumi: 25 Time(s)
    authentication failure; logname= uid=0 euid=0 tty= ruser= rhost= : 7
Time(s)
    check pass; user unknown: 7 Time(s)

su:
  Sessions Opened:
    (uid=0) - cyrus: 1 Time(s)
    (uid=0) - news: 1 Time(s)

---------- pam_unix End ----------

pam_unix セクションでは、認証に関連する 1日分のログ情報のサマリーを
記録しております。

各アカウント名、パスワードによる認証と結果を確認可能です。

---------- Connections (secure-log) Begin

Connections:
  Service ftp:
    210.143.106.4: 2 Time(s)
    210.143.96.70: 1 Time(s)

Unmatched Entries
dovecot-auth: pam_succeed_if: requirement "uid 100" not met by user
"test"
dovecot-auth: pam_succeed_if: requirement "uid 100" not met by user
"test3"

(省略)
 ---------- Connections (secure-log) End

Connections セクションでは、外部からサーバへの接続に関するログ情報を
表示します。

接続したプロトコル(ftp等)と、接続元IPアドレス情報等の 1日分の情報が
こちらで確認可能となります。

Unmatched Entries では、LogWatch により用意されたエラー情報の
パターンにマッチしなかった情報が出力されます。

メール受信用サーバ dovecot では、認証毎に requirement "uid 100" の
ログ情報が記録される現象があり、**Unmatched Entries** へと分類されて
おりますが、特に問題が発生している訳ではございません。

 ---------- sendmail Begin ----------

 Bytes Transferred: 96428995
 Messages Sent: 187
 Total recipients: 208

 Unknown local users:

  Total: 91

sendmail セクションは複数のブロックに分かれており、上記は記録された
1日分のサマリー情報となります。

上記の例では、メール配送による転送量が 96428995 byte あり、送られたメールが 187 通、受信したメールが 208 通となっております。

また、ローカルユーザーへの Unknown users が 91 件発生しております。

 Top relays (recipients/connections - min 10 rcpts, max 50 lines):
    35/35: ghost.prox.ne.jp [210.143.96.70]
    34/25: www.ixent.ne.jp [210.143.106.5]

上記の例では、メールをリレー(送信)した元クライアントのIPアドレスを、受信者数/接続数の表示で多い順に一部抜粋してます。

運用: 毎日、管理者アカウントに意味不明なメールがきます。

Relaying denied:
From ns.prox.ne.jp [210.143.96.65] to sunhaorong@nbip.net.cn: 2 Time(s)
From [211.158.33.193] to doreen@cta.cq.cn: 1 Time(s)
From [221.140.55.94] to smtphunter77@daum.net: 1 Time(s)
From [61.80.47.78] to talent311@daum.net: 1 Time(s)
From p3009-ipad03sasajima.aichi.ocn.ne.jp [61.199.117.9] to sunhaorong@nbip.net.cn: 1 Time(s)

Total: 5

Relaying denied: はリレー(送信)を拒否したログの抜粋となり、5件発生しております。

E-server サービスでは、POP before SMTP のチェックが初期設定で行われており、受信認証に成功していない不正リレーは拒否されます。

Client quit before communicating:
210.143.96.66: 2 Time(s)
210.143.96.70 : 3 Time(s)

Client quit before communicating: は、コネクションを接続するも何もなくそのまま切断した時の、接続元IPアドレスの情報となります。

Authentication warnings:
[210.143.96.70] didn't use HELO protocol: 1 Time(s)

Authentication warnings: は、認証警告情報となります。
上記の例では、IPアドレスが 210.143.96.70 からの接続時に HELO コマンドが無かった事を示しております。

Unknown hosts:
prox.cp.jp: 1 Time(s)
prox.so.jp: 1 Time(s)

Total: 2

Unknown hosts: は、ホスト名不明による配送エラーの発生となります。
上記の例では 2件発生しており、ドメイン名間違いのようです。

Unmatched Entries
Fixed MIME Content-type header field (possible attack): 1 Time(s)

Unmatched Entries では、LogWatch により用意されたエラー情報の
パターンにマッチしなかった情報が出力されます。

```
 Summary:
  Total Mail Rejected: 103

  ---------- sendmail End ----------
```

最後はサマリー情報となり、上記例では、メールを拒否した件数が 103 件となります。

```
  ---------- SSHD Begin ----------


 Illegal users from these:
    andrew/none from ::ffff:210.143.96.70 1 Time(s)
    angel/none from ::ffff:210.143.96.65 1 Time(s)
    ben/none from ::ffff:210.143.96.65 1 Time(s)
    betty/none from ::ffff:210.143.96.65: 1 Time(s)
```

(省略)

```
  ---------- SSHD End ----------
```

SSHD セクションは、sshd によるログ情報からの抜粋となります。

sshd へのログインを試行した不正ユーザー情報が記録されております。

これらは、ありがちなアカウント名とパスワードを使用してログイン
可能なサーバを探しているスクリプトの仕業となります。

E-server では、sshd へのログインに RSA認証モードを初期設定して
おりますので、SSH秘密鍵のないユーザーはログイン不可能となって
おり、特に気にする必要はないかと思われます。

```
 ---------- Disk Space ----------

 Filesystem           Size  Used Avail Use% Mounted on
 /dev/hda2             36G  9.0G   25G  27% /
 /dev/hda1             99M   12M   82M  13% /boot
 none                 125M     0  125M   0% /dev/shm


  ######################## LogWatch End #########################

 ------------------------------------------------------------
```

運用: 毎日、管理者アカウントに意味不明なメールがきます。

Disk Space セクションは、ディスク使用量の情報となります。
上記の例では利用料は 27% (余り 73%) となっている事がわかります。

一意的回答 ID: #1164
作成者: IXENT テクニカルサポート
最終更新: 2004-12-14 14:46